

「SDGsアワードにしみの」 優秀賞受賞報告

このたび、株式会社松永製作所は「SDGsアワードにしみの」にて優秀賞を受賞しました。

「SDGsアワードにしみの」は、岐阜県西美濃地域におけるさまざまな取り組みを募集、公表することで、その取り組みを沢山の方々に周知し、その発想を地域のローカルモデル創発につなげることを目的として、サンメッセ総合研究所、大垣市、大垣商工会議所他が主催、後援を務める企画になります。

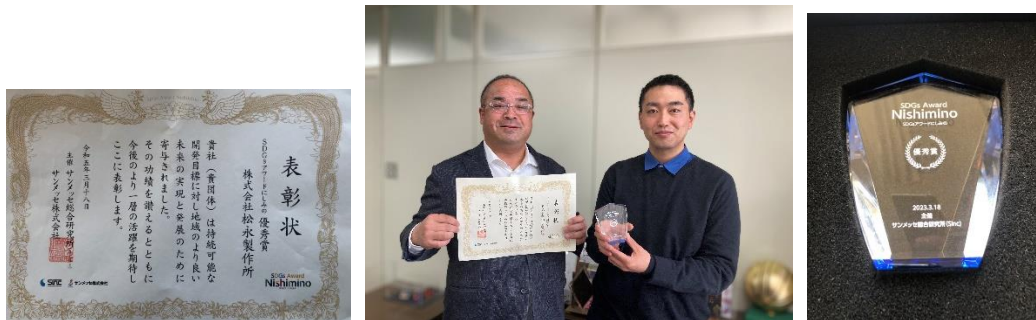
そのなかで当社は、昨年末に開催しました「ギフマツナガカップ」(※1)について、表彰いただきました。

(※1) ギフマツナガカップ・・・松永製作所の「人々が自分らしく生きる社会の実現を」という理念の下、障害者スポーツの火を“岐阜”から絶やさず、支えていくを合言葉に、特に次世代を担う若い力のため、パラスポーツへの出会いや目標や次の一歩を踏み出すきっかけとすることを目的とした車いすバスケットボールのイベント。

大会ダイジェスト動画URL: <https://youtu.be/IN5Aly9Bywo>

大賞を取ることはできませんでしたが、以下の3点で評価をいただきました。

[1]持続可能な発展性 [2]地域への貢献度 [3]独自性



松永製作所はこれまで、車いすという“モノ”の提供によって、スポーツを始めることを実現してまいりました。これからは、車いすを使う機会という“コト”も提供することによって、スポーツを楽しむことの実現、そして、人々が自分らしく生きることのできる社会の実現に向け取り組んでまいります。

次回、第2回ギフマツナガカップは、10月7・8日に大垣市総合体育館で開催を予定しております。

以上